

令和7年度　コミュニティ・スクール推進に係る目標設定及び評価・分析

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
和歌山県	①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	当県の推進状況は、広める（学校運営協議会の導入）から、深める（社会に開かれた教育課程の実現）のステージにあるが、地域間・学校間での熱意・取組に差が生じている。	CS推進フォーラム、研修会、マイスター派遣事業、情報交流会等、市町村教育委員会への訪問等	CS推進フォーラム、研修会、マイスター派遣事業、情報交流会、市町村教育委員会への訪問等	学校、家庭、地域、行政が社会に開かれた教育課程を十分に理解した中で、共通の目標に向かい、こどもを育むため連携・協働している。	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まったと回答した学校の割合（当てはまる、どちらかといえば当てはまると回答した学校の割合）	小学校94.5 中学校90.4	%	小学校・中学校とも90%以上	小学校96.8 中学校93.8	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた ・令和7年度全国学力・学習状況調査において、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解は深まったと肯定的に回答した学校数が小・中学校とも全国平均を上回ったことにより、目標値に近づいたと認識できる結果となった。 ・中学校における体制づくりのさらなる強化のため、次年度も引き続き元中学校長を含む県CSマイスター4名を任命し、中学校のニーズに合った研修会等を企画・運営する。 ・「きのくにコミュニティスクール推進フォーラム」を次年度5月初旬に開催することにより、参加者が連携・協働の必要性を学び合うとともに取組への気運を高める。